

開かれた議会 親しまれる議会を目指して

# 伊丹市議会だより

夏  
Summer

令和8(2026)年8月6日 vol.260

## CONTENTS

vol.260の主な内容

P.2 …… 5月臨時会

6月定例会

P.3~6… 一般質問

P.7 …… 議案審査

議決結果

P.8 …… 人事

委員会の視察報告  
市議会からのお知らせ  
議長の活動報告  
会議の予定

各議員の質問等の動画をスマートフォン等で簡単にご覧いただけるよう、二次元コードを掲載しています。

(通信費は利用者負担になります。)



伊丹市議会HP



伊丹市マスコット  
たみまる



伊丹スカイパーク

# 5月臨時会

令和8年第2回臨時会(5月25日)では、3つの常任委員会及び議会運営委員会委員の選任が行われました。  
 なお、特別委員会及び豊中市伊丹市クリーンランド議会議員については、これまでと同様の委員となっています。  
 議会の役職と委員名は、下表のとおりです。



- ・常任委員の選任
- ・議会運営委員の選任



加藤 光博 議長



川井田 清香 副議長



保田 憲司 監査委員

| 委員会     |          | 委員長   | 副委員長  | 委員                                               |
|---------|----------|-------|-------|--------------------------------------------------|
| 常任委員会   | 総務政策     | 永松 敏彦 | 原 直輝  | 杉 一・竹村 和人・山藺 有理・川井田清香<br>土井 秀勝・加柴 扶美・鈴木 隆広       |
|         | 文教福祉     | 岸田真佐人 | 篠原 光宏 | 泊 照彦・戸田 龍起・保田 憲司・鈴木久美子<br>松浦 晴美・大江ひろと            |
|         | 都市企業     | 齊藤 真治 | 新内 善雄 | 加藤 光博・北原 速男・高塚 伴子・大津留 求<br>花田康次郎・前田伸一郎・森 華奈子     |
| 議会運営委員会 |          | 杉 一   | 鈴木久美子 | 竹村 和人・齊藤 真治・大津留 求・永松 敏彦<br>土井 秀勝・原 直輝            |
| 特別委員会   | 飛行場問題対策  | 土井 秀勝 | 松浦 晴美 | 戸田 龍起・篠原 光宏・山藺 有理・新内 善雄<br>森 華奈子                 |
|         | 議会改革検討   | 北原 速男 | 大江ひろと | 高塚 伴子・杉 一・齊藤 真治・岸田真佐人<br>永松 敏彦                   |
|         | 市立伊丹病院検討 | 鈴木 隆広 | 大津留 求 | 泊 照彦・竹村 和人・保田 憲司・鈴木久美子<br>花田康次郎・加柴 扶美・前田伸一郎・原 直輝 |

|                   |                                              |
|-------------------|----------------------------------------------|
| 豊中市伊丹市クリーンランド議会議員 | 泊 照彦(副議長)・新内 善雄(監査)・杉 一<br>岸田真佐人・永松 敏彦・森 華奈子 |
|-------------------|----------------------------------------------|

# 6月定例会

令和8年第3回定例会(6月5日～25日)では、23人の議員から市政全般にわたり、さまざまな質問がありました。その一部を紹介します。  
 なお、詳細については、ホームページや二次元コードからご覧いただけます。



市議会ホームページから3つの方法でご覧いただけます。

伊丹市議会 検索

- ①会議録検索システム(9月中旬に掲載予定)
- ②インターネット議会中継(ライブ・録画)
- ③代表質問・個人質問・一般質問・質疑の要旨



# 一般質問



## 国が大阪国際空港を特定利用空港<sup>\*</sup>の候補として検討

大津留 求 議員



問

大阪国際空港を特定利用空港の対象として受け入れないことの申入れが必要と考えるが、市長の見解は。

答

大阪国際空港における特定利用空港の枠組みは、国の権限と責任において実施されるべきものである。市街地に近接し、多くの市民の生活圏に位置する本空港での施策展開に当たっては、周辺住民が抱く懸念事項に対し、国の責任において丁寧に説明されるべきものである。市長としては、市民の安全を最優先に考えつつ国の動向を注視し、関係自治体と連携し、適切に対応していく。

<sup>\*</sup>特定利用空港…安全保障環境を踏まえた対応を実効的に行うため、自衛隊等が平素から必要な空港を円滑に利用できるよう、インフラ管理者と円滑な利用に関して枠組みを設ける空港



## 高次脳機能障害～切れ目のない支援へ～

前田 伸一郎 議員



問

本年4月施行の高次脳機能障害者支援法では、市の役割が明確となったが、今後の市の取組は。

答

同障がいとは外見からは症状が分かりにくく、周囲の理解が得られにくい。職員一人ひとりが同障がいへの理解をより一層深め、気づきの精度を高める必要があるため、県の実施する高次脳機能障害支援養成研修での知識習得等を通じて、窓口対応力の向上を図る。また、市ホームページ等での障がい特性や相談窓口の情報発信とともに、県が担う専門的・広域的な支援と、市が担う身近な相談支援や地域支援との連携強化により、当事者等が地域で安心して生活できるよう、切れ目のない支援体制の充実に努める。



## 個人情報漏えい事案の再発防止策

新内 善雄 議員



問

宛名と住所が一致しない書類の誤発送があったが、人的確認だけでなく、デジタル技術を活用した再発防止策について伺う。

答

人間が作業を行う以上、注意力の低下や思い込みなど様々な要因でミスは生じる可能性があり、担当者による確認の徹底のみをもってヒューマンエラーをゼロにすることは、現実的に困難である。業務手順やマニュアルによる作業の明確化、複数人によるチェック体制の整備など、組織・仕組み全体としてエラーを防ぐという視点が不可欠である。また、再発防止策の確実な実施として、デジタル技術を活用したチェック機能の導入等も検討する。



## 市の将来像～ブランド戦略の重要性～

原 直輝 議員



問

市は、約20年ぶりとなるブランド戦略の見直しを進めているが、将来の市の姿をどのように描いているのか、市長の見解を伺う。

答

今回のブランド戦略は、単なるイベントや広報、キャンペーンにはとどまらず、市民や伊丹の関係者との対話を重ね、市の価値を再定義・共有することで、まちに対する誇りを醸成することを目的としている。そのため、ブランド戦略の策定過程から多様な主体が担い手となり、伊丹のよさを日常的に発信し合うことが狙いである。全ての世代が伊丹への誇りを次の世代へ引き継いでいける、そんな活気と愛着に満ちた未来を、共に築いていきたい。



## 幼児教育・保育現場における化学製品の使用

鈴木 久美子 議員



問

幼児教育・保育現場における虫よけ剤やアルコール消毒剤等化学製品の運用方法と、保護者への情報提供や公・私立施設への情報共有について伺う。

答

保育現場では、衛生管理や感染症対策等を目的に化学製品を使用している。国から、化学製品のディート配合虫よけ剤は、使用年齢や1日の使用回数制限等の注意喚起が行われており、その考え方を踏まえて適切に対応している。また、保護者から個別対応を要する要望等がある場合、状況によっては製品の見直し等を検討する。保護者との信頼関係を築く上でも化学製品の情報提供のあり方の検討とともに、公・私立施設への助言や情報提供に努める。



## 市バスの運賃改定と赤字解消に向けた取組

森 華奈子 議員



問

本年8月31日に予定されている市バス運賃の改定内容と、赤字解消に向けた取組内容を伺う。

答

普通運賃を大人250円に改定し、また、一般定期料金等を改定する一方、通学定期料金を据え置くことで、子育て世帯への負担軽減を図るとともに、1日乗車券の料金も据え置くなど、メリハリのある運賃制度とする。また、赤字解消に向けては、令和6年のダイヤ改正で、夕方から最終便までの運行間隔を見直し、夕方のラッシュ時の輸送力の維持・向上を図った。今後も、バスナビデータ等の分析とともに、新たな需要等も勘案しながら、次期ダイヤ改正に向けて調査・検討し、さらなる経営基盤の強化に努める。



## 子どもの居場所づくり ～市の描く将来像～

山藺 有理 議員



問

全ての子どもが自分らしく過ごせる放課後の多様な居場所の実現について伺う。

答

放課後の居場所を将来にわたって実効性と継続性を持って定着させるには、人材及び財源の確保が不可欠である。特に居場所の確保は、行政主体の取組だけではなく、地域特性に応じた多様な場での柔軟な展開が効果的であるため、民間事業者の創意工夫や地域社会全体で支え合う体制が構築されるよう、引き続き取り組む。多様な主体がそれぞれの強みを生かし、協働する仕組みとして体制を構築することが、子どもが自分らしく過ごせる放課後の多様な居場所づくりにつながると考える。



## 廃食用油をSAFへ ～事業の進捗状況～

永松 敏彦 議員



問

市は、昨年度より企業と共同して廃食用油を持続可能な航空燃料であるSAFにする事業を実施しているが、進捗状況を伺う。

答

昨年6月に3社と協定を締結し、市で回収した廃食用油を国産SAFの原料として資源化している。協定締結後に周知啓発を行い、回収量は減少傾向から、昨年度は前年度比201リットル増の1万571リットルとなった。また、さらなる回収量増への取組として、本年6月1日から、従来の拠点回収に加え、新たにきららホールと南分室に常設の廃食用油回収ボックスを設置し、施設の開館時間内であればいつでも排出できる環境を整えた。



## ペット同行・車中泊避難と いじめ重大事態への対応

大江 ひろと 議員



問

①ペット同行・車中泊避難の運用方針等の整備と、②いじめ重大事態調査ガイドライン改訂後の学校への指導、児童等への情報提供や調査の透明性について伺う。

答

①ペット同行避難の円滑な受入れ・運営に向けたガイドラインを策定するとともに、車中泊避難に係る避難所運営マニュアルの改訂が必要と認識している。②被害児童等に寄り添い、重大事態の認定遅れを防ぐよう校長会等で指導した。調査時は関係児童等に適切に経過を報告し、公平性や中立性を確保するため、いじめ対策委員会や、必要に応じて第三者委員会を設置する。これにより調査や対応の明確化と実効性を向上させ、再発防止等に努める。



## 伊丹空港を取り巻く 環境変化

土井 秀勝 議員



問

市は、本年4月の国による空港の設置及び管理に関する基本方針の改正をどのように受け止めているのか。また、これまで要望してきた国際線・国内長距離路線に関する運用規制の見直しへの影響を伺う。

答

本改正は、これまでの要望活動が実を結び、今後、伊丹空港の運用規制見直しに向けた大きな一歩になると考える。一方、関西国際空港及び大阪国際空港の一体的かつ効率的な設置及び管理に関する基本方針には、いまだ国際線就航を関西国際空港に限る旨の記載があるため、今後も引き続き強く要望を続けるとともに、伊丹空港の国際線・国内長距離路線の運用規制緩和に向けて全力を尽くす。



## 子どもの習い事応援事業

北原 速男 議員



問

子どもの習い事応援事業の申請数と実際の利用数、登録事業者数、また、今後の展開について伺う。

答

本事業は本年4月より運用を開始し、5月末時点で425名から申請があり、394名を認定し、125名が本事業の電子クーポンを利用しており、子どもたちの学びや体験の機会になっている。また、今年度は100事業者の登録を目指して開拓を進めており、5月末時点で81事業者、教室数としては111教室が登録している。今後は、今年度の利用実績や保護者・事業者へのアンケート調査を通じて、事業の効果や課題を分析・検証し、市にとって、最適かつ持続可能な支援のあり方を検討していく。



## 学校以外で行う教育活動の 思想への影響

杉 一 議員



問

児童生徒の思想に偏った影響を及ぼす教育活動が行われていないか、また、今後の対応策を伺う。

答

市教育委員会は、学校における教育活動が教育基本法等に基づいて行われていること、また、各小中学校で実施している学校以外で行う教育活動では、児童生徒が平和について特定の見方や考え方に偏ることなく、主体的に考えられる機会が設けられており、全ての学校で教育活動が適切に行われていることを確認している。今後も国の動向を注視するとともに、児童生徒が多様な見方や考え方に触れながら自ら考え判断し、自らの未来をかじ取りできる力を育む教育活動の充実に努める。



## 学校プールのあり方と 今後の方向性

篠原 光宏 議員



問

酷暑の時期に実施している水泳授業のあり方と、伊丹スポーツセンターや民間プールを利用した授業実施に向けた今後の方向性を伺う。

答

水泳授業は、水に親しみながら泳ぐ技能を身につけるだけではなく、水難事故から身を守るための知識や技能を習得する重要な教育活動である。市教育委員会は、水泳授業の教育的意義を十分に踏まえつつ、気候変動への対応、施設の老朽化、財政負担、教職員負担等の課題に対応し、将来にわたり安定的かつ効果的な学習機会をどのように確保していくのかが重要であると考えており、学校外施設の活用を含めた様々な可能性の検証を進めている。



## がん患者アピアランス サポート事業

松浦 晴美 議員



問

医療用ウィッグや乳房補整具の購入費用を一部助成するがん患者アピアランスサポート事業の実施目的と、所得要件の緩和等について見解を伺う。

答

本事業は、外見の変化がもたらす心理的なストレスや経済的負担を軽減し、療養生活の質を維持・向上させ、社会参加を促進することを目的としている。支援を必要とする人の中には、所得要件の影響により申請できない方がいることは認識しているが、申請要件である所得制限の緩和・撤廃には、持続可能で安定的な財源確保が前提となるため、まずは現要件で支援を必要とする市民が本事業を利用できるよう、引き続き周知啓発に力を入れる。



## 自ら避難行動を考える 環境づくり

竹村 和人 議員



問

新たな防災気象情報の運用開始を契機とした避難指示発令の基準を周知する考えや、マイ・タイムライン及びマイ避難カードの普及啓発方法を伺う。

答

避難情報は、複数要素を総合的に勘案して発令するため、一定の判断基準を示すことはできないが、警戒レベル3相当の防災気象情報が発表された際は高齢者等避難、警戒レベル4相当は危険な場所から全員避難などの避難指示発令の可能性が高いことを前提に、気象情報等を確認して行動するよう周知する。また、マイ・タイムラインやマイ避難カードの作成も出前講座等で啓発するとともに、市教育委員会と防災教育との連携について協議していく。



## 特別支援学級の児童生徒数 ～急増する現状と対応策～

岸田 真佐人 議員



問

特別支援学級在籍児童生徒数の、通常学級在籍児童生徒数に対する割合と、増加する児童生徒へのこれまでの市教育委員会の対応策を伺う。

答

今年度の割合は、平成22年度と比較して、小学校で約4.4倍の8.4%、中学校で約4.3倍の4.7%に増加している。市教育委員会は、個に応じた指導の充実、人材の確保や配置、教職員の資質向上、関係機関との連携強化を柱として、支援体制の整備に取り組んできた。今後も児童生徒一人ひとりの実態や教育的ニーズをきめ細かく把握し、必要な支援が届く体制を整えていくとともに、全ての児童生徒が安心して学べる環境づくりを進める。



## チケットレストラン<sup>\*</sup>の 推進に向けた考え方

齊藤 真治 議員



問

福利厚生の一環として広がっているチケットレストランの推進について見解を伺う。

答

チケットレストラン導入に当たっては、事業主に初期費用や運用コストのほか、加盟店にも利用額に応じた手数料等が発生することを踏まえ、加盟店数の増加策や地域偏在解消策など検討すべき課題が多い。特に中小企業には福利厚生の充実と経営負担とのバランスが重要であり、市全体で推奨する段階にはない。まずは、他自治体等での導入事例等を注視し、食事補助制度の情報を収集する。  
<sup>\*</sup>チケットレストラン…事業主と従業員が専用カードに毎月一定額をチャージし、勤務時間内にサービスに加盟する全国の飲食店等で食事代の支払いができる。事業主は福利厚生の充実や採用力向上が図れ、従業員は実質的な食事補助を受けられる福利厚生サービス



## 学校への相談方法 ～相談シートの必要性～

保田 憲司 議員



問

学校で起きたトラブルについて、親が把握している事実を選択肢や自由記述で書き込む「学校トラブル相談シート」の活用は有用と考えるが、見解を伺う。

答

相談内容を整理して書面に残すことは、事実関係の整理という点で一定の有用性がある。一方、学校現場での保護者との相談は、対面での対話を通じ、相手の表情や言葉の端々から心情や背景を酌み取る、人と人との信頼関係に基づいたコミュニケーションが最も重要であると考え。まずは、教職員一人ひとりが対話スキルを向上させ、相談者の心情を深く受け止める姿勢を基本とし、状況に応じて書面を活用するといった柔軟な運用が望ましい。

# 一般質問



## 給食費完全無償化の効果

鈴木 隆広 議員



問

令和6年度から中学校給食費、今年度から小学校給食費の完全無償化が実現しているが、導入効果と判明したデメリット等について伺う。

答

小中学校の給食費の完全無償化により、子育てに係る経済的負担の軽減に加え、学校や市教育委員会等の事務負担が削減された。具体的には、給食費の徴収業務が必要なくなったことに加え、新小学1年生の口座情報入力に係る外部委託費も削減され、事務負担と財政負担の軽減につながっている。また、現時点ではデメリット等は確認されていないが、今後の運用で新たな課題や懸念が生じた際は、状況を精査の上、慎重かつ適切に対応する。



## 大阪国際空港が 特定利用空港\*の候補に

加柴 扶美 議員



問

大阪国際空港が特定利用空港の候補となっていることへの課題認識と、今後の対応を伺う。

答

騒音や安全面への不安や懸念に対して、まず国において、制度の趣旨、指定された場合の具体的な運用内容、想定される利用形態、施設整備の有無、航空機の種類や運行頻度への影響、騒音や安全対策などについて、丁寧かつ十分な説明が必要と考える。今後も国の動向を注視するとともに、市民の安全・安心、騒音環境対策、生活環境の保全を第一に、関係機関からの情報収集に努め、大阪国際空港周辺都市対策協議会と連携し、適切に対応する。

\*特定利用空港…自衛隊等の航空機が必要な際に、迅速かつ円滑に空港を活用できるよう、国と空港管理者との間で枠組みを設ける空港



## 市職員へのカスハラ防止策 ～通話録音の導入～

高塚 伴子 議員



問

本年4月、市職員に対するカスタマーハラスメント対策基本方針が策定された。電話による通話は録音されるが、それは情報公開の対象になるのか。

答

市庁舎では、本年7月1日から外線電話の着信時に通話録音の音声案内を行い、通話録音を実施する。導入済みの消費生活センター以外の外部施設では、今後、市庁舎での効果検証を踏まえて導入の可否を検討する。また、通話録音データには多くの場合、個人情報が含まれており、その取扱いには個人情報の保護に関する法律にのっとり適切に行うこととなるが、通話録音データは、市が組織的に保有するデータであるため、情報公開の対象になる。



## 市家庭菜園利用者への対応 ～ルールの徹底に向けて～

泊 照彦 議員



問

家庭菜園の利用規則を守らず、管理者の注意や市の指導も無視する利用者への対応方法を伺う。

答

ルールに違反する利用者には、まず管理者が口頭で注意・指導を行い、それでもなお繰り返される場合、市が文書で警告するなど段階的に対応している。また、昨年12月、管理運営を委託している伊丹市土に親しむ会と協議し、利用開始時にルール遵守に関する誓約書の提出を求めるとともに、再三の指導にもかかわらず改善されない場合等に限り、利用許可の取消しに加えて5年間利用できない措置を講じるなど、対応の強化を図った。今後も同会との情報共有を密に行い、適正な管理運営に努める。



## 教育の政治的中立性

花田 康次郎 議員



問

学校で行われる各種教育の政治的中立性については、子どもの発達への配慮や学習の多様性・客観性が必要となるが、どのように担保していくのか、見解を伺う。

答

公教育は特定の思想、歴史認識、教職員個人の思想等に偏らないことが求められており、学校での平和学習を含む教育活動全体において、特定の思想等に偏ってはならないという認識の下、市教育委員会は、学校から提出される教育課程編成表等の確認や、指導主事による指導助言を行うとともに、修学旅行実施の際は、校外活動届の内容確認を行っている。これらの取組により、教育における政治的中立性は担保されているものと考えている。

・一般質問の発言順で掲載しています。



# 議案 審査

令和8年第3回定例会では、**議案は31件**でした。

ここでは、専決処分報告を除く全議案と、これらの議案が付託された3つの委員会の内容をご紹介します。

なお、賛否が分かれた議案はありませんでした。



## 総務政策常任委員会

○令和8年度 一般会計補正予算



### 1,000万円を追加補正

#### ◆DXハイスクールの推進

デジタル等の成長分野を支える人材育成に向け、DX学習環境が整備されます。

#### ◆障害者デイサービスセンター送迎用車両の更新

障害者デイサービスセンターの車両が有利な財源を活用し更新されます。

#### その他の議案

- 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
- 市税条例及び都市計画税に関する条例の一部改正
- 人権啓発センター条例等の一部改正
- 物品の取得



## 文教福祉常任委員会

○体育施設条例の一部改正



## 都市企業常任委員会

○乗合自動車乗車料条例の一部改正



### 様々な質疑が交わされました!

国への上限運賃の変更申請による認可額の積算根拠が問われたのを初め、普通料金の特例を規定する理由と適用期間がただされるとともに、通学定期の料金を据置きとする要因や、1日乗車料金改定に対する見解が問われたほか、運賃改定による効果額や、利用控えの有無、さらには、経営状況の改善見込みがただされるなど種々質疑が交わされました。

#### その他の議案

- 令和8年度 交通事業会計補正予算
- 観光物産ギャラリー条例の一部改正
- 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- 市道路線の認定
- 訴え提起前の和解

## 委員会付託なし

- 荻野小学校大規模改造(第1期)工事の請負契約
- 天神川小学校大規模改造(第3期)工事の請負契約
- 地域福祉総合センター大規模改修工事の請負契約
- (都)山田伊丹線(昆陽泉町工区)道路改良工事の請負契約
- 農業委員会委員の任命(11件)
- 北中学校大規模改造(第2期)工事の請負契約
- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
- 少人数学級推進と教職員定数改善を求める意見書

# 議決 結果

議案は、委員会審査のあと本会議で議決されます。

第3回定例会の**議案31件**全てが**可決・承認**されました。



**議案 28 件    報告 1 件    意見書 2 件**

## 人事

6月定例会において、次の方々に同意しました。(敬称略)

## ▽農業委員会委員

和田 善巳 小西佐智子 伊丹 詠美 白井 応篤  
 篁 忠夫 古結 信孝 植田 明男 鍋 眞理子  
 寺井 章 永長 和彦 久保 吉昭

## 委員会の視察報告

## 議会運営委員会

(4/30) 静岡県 静岡市  
 「議会運営・議会改革の取組」



沼津市

(5/1) 静岡県 沼津市  
 「議会運営・議会改革の取組」

## 文教福祉常任委員会

(7/14) 広島県  
 「特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクトの取組」



広島県

(7/15) 広島県 広島市  
 「平和教育の取組」

## 総務政策常任委員会

(7/16) 石川県 七尾市  
 「能登半島地震への対応及び防災の取組」



七尾市

(7/17) 石川県 金沢市  
 「能登半島地震への対応及び防災の取組」

※詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。

## 市議会からのお知らせ

## 議員の寄附やあいさつ状は禁止されています。

議員は、選挙区内の人(法人、その他の団体を含む。)に対して、祭りなどへの寸志・差し入れ・お祝いなどの寄附や、年賀状・暑中見舞いなどの時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く。)を出すことが、公職選挙法により禁止されています。また、議員に対する寄附の勧誘や要求も禁止されています。公正な政治活動を行うために、ご理解とご協力をお願いいたします。

視覚障がいのある方を対象に、「朗読ボランティアグループ玉手箱」の皆さんの協力により、市議会だよりを朗読録音したCDを提供しています。

希望される場合は、伊丹市立障害者福祉センター(アイ愛センター)へお申し込みください。

☎072-772-0221 📠072-780-2897

議長は、伊丹市議会を代表して広域的な会議などへの出席や、様々な行政課題の解決に向け取り組んでいます。(副議長が議長に代わって職務を行うこともあります。)ここでは、その一部を紹介します。

## 全国民間空港所在都市議会協議会

当協議会は、空港が所在する58都市の議会議長により組織され、空港の整備促進や周辺地区住民の民生安定、これに関連する財政問題等の解決を図ることを目的としています。



定期総会の様子

本市議長は協議会会長として、5月19、20日に役員会と定期総会を開催し、今年度の事業計画や予算を決定しました。今後、事業計画をもとに、会長である本市が中心となって国などに要望活動を行うなど、課題解決に向けて取り組んでいきます。

## 会議の予定

| 日    | 月                           | 火                | 水                          | 木                                             | 金                         | 土  |
|------|-----------------------------|------------------|----------------------------|-----------------------------------------------|---------------------------|----|
| 8/30 | 31                          | 9/1              | 2                          | 3                                             | 4                         | 5  |
|      |                             |                  | 第4回定例会<br>本会議招集日<br>議員総会   |                                               |                           |    |
| 6    | 7                           | 8                | 9                          | 10                                            | 11                        | 12 |
|      | 議会運営委員会<br>本会議第2日<br>(議案質疑) |                  | 総務政策<br>常任委員会              | 文教福祉<br>常任委員会                                 | 都市企業<br>常任委員会             |    |
| 13   | 14                          | 15               | 16                         | 17                                            | 18                        | 19 |
|      |                             | 本会議第3日<br>(代表質問) | 本会議第4日<br>(代表質問)<br>(個人質問) | 本会議第5日<br>(個人質問)                              | 本会議第6日<br>(個人質問)          |    |
| 20   | 21                          | 22               | 23                         | 24                                            | 25                        | 26 |
|      |                             |                  |                            | 議会運営委員会<br>本会議第7日<br>(個人質問等)<br>決算審査<br>特別委員会 |                           |    |
| 27   | 28                          | 29               | 30                         | 10/1                                          | 2                         | 3  |
|      | 決算審査<br>特別委員会               | 決算審査<br>特別委員会    | 決算審査<br>特別委員会              | 決算審査<br>特別委員会                                 | 決算審査<br>特別委員会             |    |
| 4    | 5                           | 6                | 7                          | 8                                             | 9                         | 10 |
|      | 決算審査<br>特別委員会               |                  |                            |                                               |                           |    |
| 11   | 12                          | 13               | 14                         | 15                                            | 16                        | 17 |
|      |                             | 決算審査<br>特別委員会    |                            |                                               | 議会運営委員会<br>本会議最終日<br>議員総会 |    |

請願・陳情の受付は随時行っています。あなたの声を伊丹市議会へ。

「伊丹市議会だより」編集発行：伊丹市議会事務局議事課 〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1番地(市役所3階)

☎072-780-4090 📠072-784-8092 🌐https://www.city.itami.lg.jp

伊丹市議会だよりは87,300部作成し、印刷費は1部あたり7.54円です。 [8市議216-1-035A4]